

第13回郡内地域組合交流会

主催：山梨県中小企業団体中央会



主催者あいさつをする内藤会長

山梨県中小企業団体中央会は、10月27日（火）午後2時からフィットリゾートクラブ（富士河口湖町）において、「第13回郡内地域組合交流会」を開催した。

当日は、郡内地域にある会員組合の役員・組合員企業、行政関係者等約90名が参加した。

はじめに、郡内地域の役員を代表して勝俣明美副会長より開会のあいさつがあり、続いて内藤悦次会長が主催者あいさつを述べた。あいさつでは「世界同時不況による経済の収縮が地域の中小企業に悪影響を及ぼし、経営はまさに危機的状況にある。この苦境を乗り越えるためにも、中小企業連携による組合の力で乗り切ろう。中央会ではなお一層中小企業組合支援の拡充・強化図っていく」と述べた。

また、来賓として清水幹人山梨県商工労働部商工企画課長、大森大一山梨県富士工業技術センター所長、滝口明富士吉田市都市産業部長の3名にご臨席いただき、代表して清水山梨県商工労働部商工企画課長より、官民一体となった地域経済振興・発展を目指す旨等励ましの祝辞が述べられた。続いて、出席した正副会長、顧問、常勤役員、郡内地域の

郡内地域組合活動の さらなる活性化を目指して



座長を務めた勝俣副会長

郡内地域の経済の歴史に詳しい、山梨産業文化研究所代表の坂本宏氏が招かれ、「郡内地域の新時代の展望」課題と提言」をテーマに郡内地域の経済の歴史から現状、どう変わるべきかなどの展望を述べ、今後の中小企業の連携も重要な意義があることを加え締めくくった。

引き続き行われた交流会では、勝俣副会長が座長を務め、参加者から業界の取り組み、現在の事業等の現状や、課題展望、中央会等に対する意見・要望の意見が寄せられた。



西桂織物工業（協）
横田理事長



都留機械金属工業（協）
木村理事長



富士吉田織物（協）
渡辺事務局長



根場民宿（協）
渡辺理事長

限られた時間であったが、西桂織物工業協同組合横田理事長、都留機械金属工業協同組合木村理事長、富士吉田織物協同組合渡辺事務局長、根場民宿協同組合渡辺理事長より発言があり、講師の坂本氏が講評をおこない、内藤会長が総評を述べ締めくくった。

最後に、郡内地域の役員として渡邊征夫副会長より閉会のあいさつがあり、出席者全員が郡内地域の中小企業の発展のため、頑張っていくことを誓い合った。

現在、郡内地域には織物、機械金属、小売、サービス業等の会員組合が42組合あり、様々な活動をしている。本交流会は、郡内地域の会員組合が一堂に会する場を設けることにより、組合及び中小企業者が相互に連携し、親睦を深めてもらい、今後の組合活動の一助となることを目的として、毎年開催されている。



講演する坂本宏氏

中小企業タイムズ

山梨県中小企業団体中央会機関誌
平成21年度中小企業組合活性化情報

11月号

2009年
第633/211号
(毎月1日発行)

定価100円
昭和36年4月10日
第三種郵便物認可

10月の出来事

●時 事

- 2日 国内新車販売14ヶ月ぶり増加
- 6日 09年度補正見直し2兆5,169億円執行停止
- 9日 オバマ氏にノーベル平和賞
- 19日 新型インフルエンザワクチン接種始まる
- 20日 県内初の裁判員裁判開廷

●山梨県中央会ニュース

- 21日 新現役チャレンジ支援事業新現役研修会
- 23日 平成21年度情報連絡員会議
- 27日 第13回郡内地区組合交流会
第6回正副会長会議
- 29日 組合法施行60周年及び
団体法施行50周年記念式典

11月の予定

- 8日 中小企業団体ゴルフコンペ
- 12日 青年部県大会
- 19日 第61回中小企業団体全国大会（千葉大会）
- 25、26、27日 地域力連携拠点 経営セミナー
- 27日 第7回正副会長会議

今月の見どころ

- 1面 90名が参加、富士河口湖町で組合交流会を開催。（未確定）
- 3面 9月報告、DI値が大幅改善!? 県内業況は…?
- 4・5面 組合イベントが盛りだくさん
- 6面 高校生・若年者・団塊世代、それぞれの就職面接会を開催
- 8面 新採用の職員を紹介
その他、各種事業案内、施策等々情報を掲載

発行所 山梨県中小企業団体中央会
甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階
TEL 055(237)3215 FAX 055(237)3216
<http://www.chuokai-yamanashi.or.jp>
e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

育児・介護休業法が改正されます！

少子化対策の観点から、男女ともに子育て等をしながら働き続けることができる雇用環境を整備するため、改正育児・介護休業法が平成21年6月24日に成立し、7月1日に公布されました。

◆改正のポイント◆ → 改正点

1. 子育て期間中の働き方の見直し

●3歳までの子を養育する労働者が利用できる措置（以下のうち1つ以上）

- ・短時間勤務制度
- ・所定外労働免除
- ・フレックスタイム制
- ・始業終業時刻の繰上、繰下
- ・事業所内託児施設の設置等
- ・育児休業に準ずる措置

→ 短時間勤務制度（1日6時間）
・所定外労働免除が義務化されました。

●子の看護休暇制度

小学校就学前の子について、
労働者1人当たり年5日

→ 子が1人……労働者1人当たり年5日
2人以上…労働者1人当たり年10日

2. 父親も子育てができる働き方の実現

●育児休業について

子が1歳に達するまで。

→ 父母がともに育児休業を取得する場合、1歳2ヶ月までの間に1年間育児休業が取得可能に（パパ・ママ育休プラス）。

原則、1人の子につき1回限り。

→ 父親が出産後8週間以内に育児休業を取得した場合、再度、育児休業が取得可能に。

配偶者が専業主婦（夫）であれば育児休業の取得不可とすることができる

→ 制度を廃止。

◆新設◆

3. 仕事と介護の両立支援

●介護のための短期の休暇制度の創設（要介護状態の対象家族が、1人であれば労働者1人当たり年5日、2人以上であれば労働者1人当たり年10日）。

4. 法の実効性の確保

●苦情処理・紛争解決援助、調停の仕組の創設

●勧告に従わない場合の公表制度及び報告を求めた場合に報告をせず、又は虚偽の報告に対する過料の創設。

施行期日

公布日（平成21年7月1日）から1年以内の政令で定める日となっています。

ただし、常時100人以下の労働者を雇用する事業主については、1の短時間勤務制度の義務化、所定外労働（残業）の免除の制度化及び3の介護休暇の制度化については、3年以内の政令で定める日となっています。

また、4のうち、調停については平成22年4月1日、その他は平成21年9月30日となっています。

●上記は改正点及び新設点の主なポイントのみ記載しています。詳細は、山梨労働局雇用均等室（055-225-2859）へ
厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/topics/2009/07/tp0701-1.html>

社員・組合員など
人材の育成
能力開発に
ご利用ください！

山梨県中小企業人材開発センター（山梨地域職業訓練センター）利用のご案内

部屋数

- 研修室 定員30～120人 8室
- OA実習室 定員20人 2室
- 多目的実習室 400㎡ 1室

利用時間

- 9時～21時（土・日は17時まで）

利用料1室

- 会員 1,220円～6,530円（午前・午後・夜間に区分）
- 一般 1,740円～9,790円（同上）
- OA実習室のパソコン使用料 会員3,000円～

休館日

- 国民の祝日・年末年始（12/26～1/4）

お問い合わせ先

- 山梨県職業能力開発協会 人事開発課 担当
（山梨県中小企業人材開発センター）
甲府市大津町2130-2
Tel.055-243-4916 Fax.055-243-4919

※各種講座も開催中

詳しくは▶HP〈<http://www.yavada.jp/>〉をご覧ください。

「真剣に取り組むこと」

平成25年、伊勢「神宮」において第62回式年遷宮が執り行われます。このお祭りは20年に一度、ご社殿をはじめご神宝などを新しく造り替えるものであり、神様のお住まいをみずみずしく保つ事を目的としています。宮大工達の技術の伝承も目的の一つだそうです。

20年と言いますと現代人の私どもの感覚では、20歳で伝承を受けた人が40歳で次の人に伝承し、60歳で確実に伝承されるかを見届けると言うサイクルになります。昔の人の寿命を考えると、見届け人は確保できなかった時代もあったわけですので、その技術が脈々と伝承されていることを見るにつけ、「伝承当事者の真剣さ」に心を打たれます。

さて、伝統産業は本県にかかわらず、全国各地にその地域の特性等を活かした様々な業種に存在し、昔からの技術を確実に伝承しながら新たな要素も取り入れつつ、地域経済の発展と雇用の受け皿として大きな貢献を果たしており、最近の経済悪化による消費減退の影響を受け苦戦している産地も多かろうと思います。

本会では、その突破口の一つとなることを願い、7月から特産品販売事業を開始しました。「モノを売る」という事が如何に大変なことを痛感しておりますが、「真剣さ」を心に念じ、当初の目的を達成できるよう取り組みたいと思います。

ibuki

息吹

山梨県中小企業団体中央会
情報連絡員報告

(平成21年9月分)

本県の9月の景況は、全業種のDI値では、売上高-36(前年同月比+12)、収益状況-42(前年同月比+32)、景況感-54(前年同月比+20)と収益状況・景況感は、ここまで3ヶ月連続してポイントを改善し、プラス水準を維持しており、9月は売上高もプラスに転じるなど、全ての項目においてDI値が大幅に改善した。これは、DI値が低水準で推移を続ける前年同月との比較によるものではあるが、数値からは、改善の兆しが見え始めたように感じられる。

業種別のDI値で見ると、製造業は、売上高-55(前年同月比-15)、収益状況は-40、前年同月比+40、景況感は-60(前年同月比+15)と、前年同期比で売上高がマイナスとなったものの、前月比では全項目において、DI値は大幅に改善した。

非製造業のDI値は、売上高-23(前年同月比+30)、収益状況-43(前年同月比+27)、景況感-50(前年同月比+13)と前年同月比で全ての項目でポイントが改善した。前月比では、収益状況のみが同ポイントで推移した。売上高と景況感は順調なポイントの改善となった。

国内においては、失業率も依然高い水準にあり、有効求人倍率も連続して過去最低を記録し低迷している中で、大きな消費動向の改善に期待することはできず、中小企業にとっては先行きの不透明感が増している。

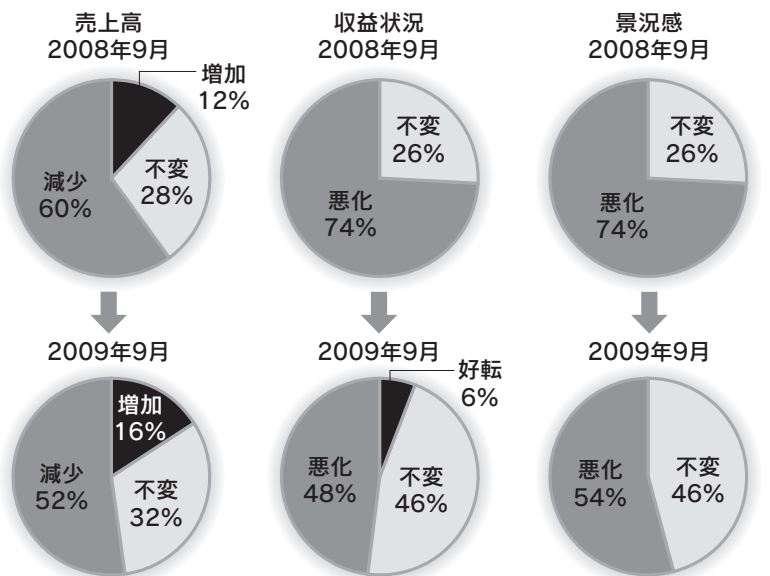
情報連絡員からのコメントでは、9月期では一部の業界でシルバーウィーク効果による売上げ増、公共工事の前倒し受注やスポット的な物件や引き合いにより大幅に売上げを伸ばしたとする報告が目立つ一方で、「全く好転の兆しが見えない」「受注(仕事)がない」「資金繰りが悪化」など、全業種にわたり依然として厳しい中小企業の現状が報告されている。



データから見た

業界の動き

データから見た業界の動き (平成21年9月分)



トピックス
■本年度も半期が過ぎ、今年も残り3ヶ月となりました。今回は、それぞれの業界における年末(10・11・12月)までの業況の見通しや予測などを聞いた。

製造業においては「年末までの見通しが全くたない」「現状と同様に低調のまま推移」「この先の期待感はない」とする回答が大半を占めた。その他では「新規借入が困難となり、貸し剥がしが心配される」「どこまで持ちこたえられるか分からない」「組合員によつて地域差はあるが、全体として仕事は減少となる」など厳しい状況が報告された。

また、非製造業でも「回復の兆しはない」「年末に向けて大変厳しい状況が予測される」「良くなる要因が全くない」「業況は日増しに悪化している」とする回答に集約された。

小売業では「年末ギフトは昨年を大きく割り込む予測」「問屋・販売店の廃業や倒産の危惧が大きい」「サービス業では

「不況に新型インフルエンザの影響により客足の減少が予想され、大変厳しい」となる建設業では「公共工事の削減(減額)」が予想され、明るい材料はない」とする様々な懸念材料が報告された。

業界から一言

●製造業
食料品(水産物加工)／依然消費低迷が続いているが、先月は大手家電量販店の景品及びゆうパックのカタログ販売のスポット売上があった。

●繊維・同製品(アパレル)／昨年の状態には戻ってきた感があるが、昨年同期は良好とは言えないので相対的には戻り感があるが、実態は相当厳しい状態に変わっている。

●木材・木製品製造／住宅および木造施設に用いる材料の受注があり、対前年比での売上は伸びているが先行きは不透明。厳しい状況が続くと思われる。

●紙・紙加工品／収益は一部製品の値上げと原燃料価格の下落で改善しているが、原燃料価格は上昇基調にあるので予断は許されない。

●窯業・土石(砂利)／土木建設工事についてある程度のレベルまで発注をされており、11月に入り着工すると来年3月末までは出荷も順調に推移する見込み。電気機器／若干引き合いが増えつつあるが、成約まで結びつかず、半導体、自動車関係の一部には受注の拡大により忙しい企業もあるが、価格面では依然厳しい状況にあり、大部分の企業は受注の目処も立たず全く先行き不透明。

●小売(食肉)／選挙以降、一段と消費が悪化し9月は、昨対10%減と大きく落ち込んだ。消費の落ち込みにより枝肉相場も豚・牛ともに安値で推移している。後

●紙・紙加工品／収益は一部製品の値上げと原燃料価格の下落で改善しているが、原燃料価格は上昇基調にあるので予断は許されない。

●窯業・土石(砂利)／土木建設工事についてある程度のレベルまで発注をされており、11月に入り着工すると来年3月末までは出荷も順調に推移する見込み。電気機器／若干引き合いが増えつつあるが、成約まで結びつかず、半導体、自動車関係の一部には受注の拡大により忙しい企業もあるが、価格面では依然厳しい状況にあり、大部分の企業は受注の目処も立たず全く先行き不透明。

●小売(食肉)／選挙以降、一段と消費が悪化し9月は、昨対10%減と大きく落ち込んだ。消費の落ち込みにより枝肉相場も豚・牛ともに安値で推移している。後

半のシルバーウィークで多少持ちなおしたが、その後はまた前半同様の動きとなった。スーパー等の安売り合戦もさすがに利益確保が困難になり沈静化してきたが、デフレ基調は続きそう。

●建設業(鉄構)／ゼネコンの法外な指値により今後も当分不採算価格が相場となる。

●設備工事(管設備)／共同受注工事量が前年同期に對して減少している。また、新設住宅着工件数も減少し、直接その影響を受けて材料販売事業の収益が減少している。

●運輸(トラック)／9月は荷主企業における中間決算期にあたり、例年こそこの荷動きがある。シルバーウィークの影響からか、前後6日間ほど荷動きが良かった。

●建設業(総合)／今年度に入り、公共工事の前倒し等により、来年3月頃までの工期のものもあり、ある程度は確保されているが先行きは立っていない。

泊者数は増加したものの価格に對しての消費者の感覚には厳しいところがある。

●建設業(鉄構)／ゼネコンの法外な指値により今後も当分不採算価格が相場となる。

●設備工事(管設備)／共同受注工事量が前年同期に對して減少している。また、新設住宅着工件数も減少し、直接その影響を受けて材料販売事業の収益が減少している。

●運輸(トラック)／9月は荷主企業における中間決算期にあたり、例年こそこの荷動きがある。シルバーウィークの影響からか、前後6日間ほど荷動きが良かった。

●建設業(総合)／今年度に入り、公共工事の前倒し等により、来年3月頃までの工期のものもあり、ある程度は確保されているが先行きは立っていない。

業界の声

山梨協豊事業協同組合
事務局 高原 健氏



業界の現況は?

今年4月より始まったエコカー減税等により、国内の自動車売上台数は一時的に伸びております。特にプリウスは山梨トヨタの売上台数の半数以上を占めるなど、大きく売上を伸ばしております。また、年内に販売が開始される新たなハイブリッドカー「サイ(SAR)」の売上にも期待しております。しかし、売上台数が伸びていると言っても販売台数が急激に落ち込んだリーマンショック以前にようやく並んだ程度の台数であり、本格的に上昇傾向にあるとは言えない状況となっております。

また、エコカー減税終了時に本格的に景気が回復していなかった場合、販売台数が大幅に減少してしまう可能性が非常に高いと思います。今後は、政権交代により進められている暫定税率の廃止等のプラス要素と環境税などのマイナス要素がどのような影響を及ぼすのか、注視していこうと考えております。

今後の展開は?

ご承知のとおり、国内の人口は減少傾向にあります。それにより車の利用者も減少しているため、販売台数を大幅に増やすような事は、自動車販売業界として難しいことだと思えます。また、これも時代の流れかもしれませんが、若者が昔のように車にステータスを見いださなくなり、その結果、自動車離れが進んでおります。ある調査では、家計で削減したい経費に自動車関連が上位にランクされるなど、業界全体が縮小傾向にあるとも言えます。

このような中で出来ることは、車のことならどのようなことでも任せていただける存在となり、お客様との「つながり」をより強固なものにすることだと思えます。それには、自動車を販売した後のアフターサービスが重要となりますので、これまで以上に営業力を強化していかねければならないと思っております。



総合相談センター 『パートナーズ』開設

ACTIVE KUMIAI

山梨県民信用組合



あいさつを行う坂井理事長

山梨県民信用組合（理事長坂井俊次）では、お客様と常に向き合う「フェイス・トゥ・フェイス」の営業をモットーに、お客様の悩みをともに解決する信用組合を目指すための中核とし総合相談センター『パートナーズ』を10月26日月曜日甲府市中央二丁目十八番六号に開設しオープニングセレモニーを同所で開催した。

オープニングセレモニーでは、まず山梨県民信用組合坂井理事長があいさつを行い、開設の意義などを説明した。祝辞としては、当会内藤悦次会長、社団法人山梨県信用組合協会渡邊征夫会長及び全国信用協同組合連合会八尾和夫専務理事が行った。引き続きテープカットを行い、セレモニーは終了した。なお、当会内藤会長は、祝辞の中で「総合相談センターが中小企業の経営支援ニーズに答え県内中小企業の経営力の向上に努めて頂きたい。」と当センターに対し激励と期待を述べた。

総合相談センター『パートナーズ』の機能は、「お客様へのサービス向上」と「お客様と当組合のリレーション強化」を図り、貸し手と借り手の関係を良好に継続的な関係を保ちながら、双方の情報を共有し、活用することにより双方のコストの軽減が図られるという、中小企業にとって、大きなメリットとなる。

これは、「リスクの共同的管理やコストの共同負担を求めることが必要であり、借り手企業による適正な対価の負担を求めつつ、コンサルティングや、ビジネス・マッチングなど、顧客が抱える経営上の問題に対する解決策をアドバイスするという問題解決型のビジネスモデル、あるいは、より総合的な金融サービス取引を通じて、顧客に付加価値を提供する手数料収入を得るというビジネスモデルへ踏み出し、その結果、本来のリレーションシップバンキングの、貸し手、借り手双方の収益性が向上し、健全性の確保が図られる。」という国のリレーションシップバンキング（地域密着型金融）のあり方の考え方に沿ったものとなる。



テープカット

TOPICS 山梨県自動車整備商工組合・社団法人山梨県自動車整備振興会

点検整備推進デー開催

ACTIVE KUMIAI



早朝より執行部、支部会員らが集まった

交通事故や公害の防止を図るため、ユーザーの意識高揚により適正な点検・整備の実施を促進することを目的として、山梨県自動車整備商工組合並びに社団法人山梨県自動車整備振興会（荻原公明理事長・会長）は、十月十八日、中央市の大型ショッピングセンター敷地内において、自動車点検整備推進運動「点検整備推進デー」を開催した。

前日の雨も上がり、秋晴れの中行われた催しには、ショッピングセンターを訪れた家族連れや買い物客が立ち寄り、同組織市川支部の組合員によるマイカー無料点検を受けながら、日常の点検整備及び自動車の適正な維持管理の重要性についてアドバイスを得た。

また、子供達を対象にしたイベントも実施、山梨交通株式会社との協力により運行された「ミニバス」は大人気、各自動車整備店は子ども110番のお店であることを普及する「ぬりえカレンダー」、ポップコーンの無料配布も行われた。

「先の見通しが立たないのはとても不安なこと、適正な点検と整備を受けて将来的に安心して自動車に乗るために、国の指定・認証を受けた専門家に何でも相談して欲しい。」とは、荻原理事長の弁。

自動車使用者に対しては自己管理責任が負わされている。いくら性能が良くなり、故障も少ないとは言っても、日頃の点検・整備があつてこそ、その性能は維持されるもの。

高度化する障害に対して適正な診断・治療（点検・整備）を行えるのは、もちろん、専門医である。使用者自身に意識がなければ未然に障害を取り除き、万が一の災いを防ぐことができる。企業経営にも通じる大事な事ですね。

自動車整備に関することは、山梨県自動車整備商工組合・社団法人山梨県自動車整備振興会



整備のプロから整備の重要性を学んだ

TEL055-262-4422まで

TOPICS 山梨県水晶美術彫刻協同組合

第49回水晶彫刻新作展を開催

ACTIVE KUMIAI



中央会会長賞を授与する内藤会長

山梨県水晶美術彫刻協同組合（河野道一理事長）は、11月16日から24日まで、山梨県地場産業センターにおいて第49回水晶彫刻新作展を開催した。

この新作展は、組合員が制作する「彫刻置物」及び「装身具類」作品を、県内外の美術愛好家に広く紹介すること、伝統工芸品である「甲州水晶貴石細工」の技術やデザインの進歩・向上と後継者育成を図ることを目的として開催されている。

山梨県的水晶彫刻の歴史は古く、約300年前の江戸時代に京都から水晶を磨く方法が伝えられてから、甲州研磨として定着し、江戸時代末期には地場産業の基盤を築いたとされており、以来、技術の改良、進歩によって現在に至っている。

また、昭和51年には、通商産業大臣（現経済産業大臣）から「甲州水晶貴石細工」として伝統的工芸品に指定され、産業の保存と発展のための技術向上や後継者育成に努めている。

今回の新作展では、上位21作品が入賞し展示された。中には宝石美術専門学校生の作品も入賞するなど、若手や後継者の作品が目立っていた。組合としては、水晶彫刻産業が宝飾産地山梨の原点でもあり、技術の承継やデザインの進歩・向上のため、後継者育成に積極的に取り組むとしている。



オープニングセレモニー 来賓によるテープカット

TOPICS 山梨県菓子工業組合

「菓子祭り」及び全菓連 関東甲信越静ブロック会議を開催!!

ACTIVE KUMIAI



特産品市場開発チーム

親会では、中央会内藤悦次会長が駆けつけ激励の言葉を述べた他、参加者約50名がそれぞれ交流を深め、終始和やかな雰囲気で進められた。

山梨県菓子工業組合(志村武彦理事長)は、中央会の後押しを受けて10月7〜9日の3日に渡り、甲府・山交百貨店において「やまなしの菓子祭り」を開催した。

このイベントは、今年7月に中央会内部に設置された特産品市場開発チームとタイアップして行われ、同組合に所属する県内各地の37店が出店し、スーパードなどで取り扱っていない和菓子を中心に、約50品を販売した。

初日の7日は、同百貨店の開店直後から店頭で袋菓子3個を500円で特売し、大勢のお客で賑わった。また、地下1階に「県産品ふれあい広場」として2カ所販売コーナーが設置され、出品した商品を3日間で全てを売り切った。

併せて同組合は、10月22日に全東連関東甲信越ブロック会議開催を開催した。同会議は、関東1都9県の菓子工業組合の役員と全国菓子工業組合の理事長・事務局員の参加の元、毎年持ち回りで行われている。

各県の現状と、景気低迷・需要不足と山積みする課題について情報交換、また意見提言の場を目的として行われている。今回、山梨で行われるのは平成11年以来10年ぶりの開催で、会議の他組合功労者表彰が行われ各県から7名が表彰された。山梨県からは、内藤敏雄氏(山梨市)が表彰された。



ブロック会議風景

TOPICS 山梨県中小企業団体中央会女性部会

滋賀に女性経営者、 組合女性部等が集結

ACTIVE KUMIAI



大会会場風景

10月20、21日の両日、『平成21年度レディース中央会全国フォーラム2009』滋賀大会が開催された。本県から14名、全国から約350名の女性経営者、経営者夫人、組合の女性役員が参加した。講演に先立ち、レディース中央会の先駆者として活躍していた、宮崎県レディース中央会森龍子前会長に感謝状が贈られた。

基調講演では、『葦 良しよし 琵琶湖と環境』と題し、琵琶湖の漁師 戸田直弘氏(滋賀県漁業協同組合連合会 青年会長)が、「世界有数の古代湖である琵琶湖は古くから人々の生活に恵みを与えてきた。しかし、水質の悪化や外来魚の増加によって生態系が壊れかけている。自然を守るのも壊すのも人間。共存共生できるようなルールを守って子供達の時代に繋げていきたい。」と、熱く語った。

続いて、開催県である「しが中小企業女性中央会」より活動報告が行われた。

また、懇親会では、全国からの参加者が情報交換や親睦を深めた。

翌日は、近江八幡市の水郷巡りを楽しみ、近江の秋を満喫した。なお次回は来年10月頃に東京で開催される。



参加者のみなさま

あなたの知識と経験を活かしませんか!?

●技術開発・生産管理・物流管理・経理・財務・経営企画・マーケティング・IT活用・人材養成 等々...

中小企業庁／中小企業基盤整備機構 委託事業

新現役チャレンジ支援事業のご案内

新現役人材(大企業等の退職者及び退職予定のシニア人材)が持つ豊富なスキルやノウハウ、技術などは中小企業の需要に対して大幅に不足しています。

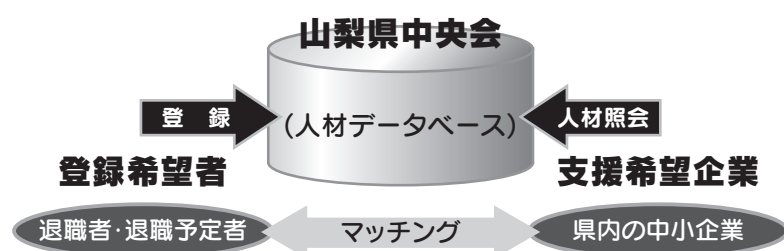
この事業では、退職後も自らのキャリアを活かして中小企業に対して専門的な支援を行っていただける方を募集し、支援を希望する中小企業との橋渡しを行うものです。

山梨県中央会では、この事業の地域事務局として、新現役人材の登録募集を行っています。(お知り合いに該当される方がありましたら、是非ご紹介下さい。)

また、登録人材を活用して専門的なアドバイスやサポートなどの支援を希望する企業も、あわせて募集しています。

※この事業は、退職後の再就職支援を行うものではありません。

事業の内容・登録に関する詳細につきましては、お電話でお問い合わせ下さい。



お問い合わせ先 新現役チャレンジ支援事業山梨事務局 山梨県中小企業団体中央会
〒400-0035 山梨県甲府市飯田2-2-1 TEL.055-236-3301 FAX.055-236-3302 ホームページ www.shin-geneki-yamanashi.jp

登録者を
募集中!!

若年者自己PRガイダンスを開催

中央会では、9月29日（火）甲府富士屋ホテルにおいて、平成21年度若年者地域連携事業の一環として若者チャレンジ就職面接会「若年者自己PRガイダンス」を開催した。

ガイダンスは、概ね39歳までの若年者を対象とし、県内を勤務地とする製造業、サービス業、医療・福祉関連業などの求人企業38社が参加。来春卒業予定の大学生、短大生や、39歳以下の求職者ら204人が来場した。面接会は、希望者が参加企業へ仕事の熱意を発表するPR会、事前に希望職種や資格などのアピールポイントを登録し、企業からリクエストを受けるリクエスト面接、求職者が自由に希望する企業と面接するフリー面接を希望した。

昨年同時期のガイダンスに比べて求人企業が20社減少した一方、求職者は約60人増えた。会場には、勤めていた会社が倒産して職を失った人の姿もあり、「厳しい雇用情勢を反映している」と分析している。

昨年のリーマンショックで引き起こされた世界的な金融危機で、経済・雇用環境が変化する中で、山梨県の7月の有効求人倍率は0.39倍で、3ヶ月連続で過去最低の水準だった。7月の企業の求人数は前の月より0.8%多い8,504人で、2ヶ月続けて前の月を上回ったが、職を求める人も2.4%増え2万2,076人になった。この結果、県内の有効求人倍率は過去最低となった今年5月以来、3ヶ月連続で0.39倍となった。また正社員の有効求人倍率は0.23倍になっている。全国平均の0.42倍を下回っている。県内の自動車部品や電子部品の製造分野の一部で受注が増加したことなどから、景気持ち直しの動きが見えるといいながらも、全体としての生産活動は極めて低く、企業の人員整理はまだ続いており、企業で採用の動きが出始めるのには、少なくとも半年はかかると言われ、厳しい雇用情勢が続くとみている。

中央会では、今後も求職者の就業支援と県内企業の人材確保のため中高年齢者就職面接会を開催する予定。

参加企業一覧38社

- (株)光彩工芸 ●(株)富士エンジニアリング ●(株)桔梗屋 ●(株)ネオシステム
- (株)白壁会計事務所 ●(株)ブランドウカツキ ●プリントネット(株)
- 社会福祉法人いきいき倶楽部介護老人福祉施設コスモ ●社会福祉法人さくら会
- サスナ力通信工業(株) ●滝口建築 ●アンブローズアンドカンパニー(株) ●(株)文理学院
- (株)オフィス パパドゥ ●甲府警備保障(株) ●ニスカ(株) ●ジブラルタ生命保険(株)甲府支社
- 富士新幸(株) ●住友生命保険相互会社山梨支社 ●昭和総合警備保障(株) ●長田組土木(株)
- (株)マルアイ ●(株)石友 ●(株)富士レークホテル ●(株)やさしい手甲府 ●(株)サクセン山梨
- グローバルハウス(株) ●(株)プリリアント ●(株)下部ホテル ●(株)林建設
- 富士急平和観光(株) ●山梨義塾 ●甲府外車販売(株) ●新日本通産(株) ●日東金属(株)
- (株)平山山梨支店 ●大和工機(株) ●(株)総合リフォーム乙黒美装 (順不同)



38社が参加した面接会場



面接会場の様子

中央会では10月19日（月）ヘルクラシック甲府、20日（火）アピオ都留にて来春高校卒業予定の就職希望者対象の就職面接会を開催した。

19日の国中地区では35社の求人企業と23の高校から139名の就職希望者が集まり、20日の郡内地区には9社と10校から36名が参加した。

参考までに求人参加企業の昨年度比は国中地区で▲40%、郡内地区では▲64%減と厳しい経済環境を受けた結果となった。

当日の参加高校進路指導教諭によりますと「今年度はまだ内定を得ていない生徒は▲50%近くいる」とのコメントがあり、「氷河期並の厳しさ」に求職希望生徒も就職担当教諭も苦戦している様子が浮き彫りになった。

山梨労働局（ハローワーク）、山梨県教育委員会では高校生の就職解禁に先立ち、経済団体及び事業主を訪問し採用の要請を行い、高校生の就職確保を図った。

今後も「就職が決まるまで活動を続ける」との高校側の声が多く、山梨県・山梨労働局（ハローワーク）では11月・12月にも企業への求人を要請するほか、緊急の就職面接会を県内各地域で開催することとなった。

参加企業

- (株)カニヤ ●(株)昇仙峡カントリークラブ ●大和工機(株) ●関東興産(株)
- (株)小林リース ●旭陽電気(株) ●(株)境川カントリー倶楽部 ●(有)ありあけ
- (株)ABC ●(株)中村製作所 ●(株)ダイヤモンドソーサエティ
- (株)石和名湯館糸柳 ●サンペーパー(株) ●(株)葵精製製作所山梨工場
- (株)佐渡屋 ●(株)石和観光ホテル慶山 ●(株)フジランド
- 医療法人千歳会ケアホーム花菱 ●身延登山鉄道(株) ●(株)シャトレゼ
- (株)下部ホテル ●(有)トミ美容室 ●川崎電線(株)山梨田富工場
- (株)テクニカルスチール ●医療法人桃潤会
- ワタキューセイモア(株)名古屋支店山梨営業所
- 日本ゴルフ場企画(株)塩山カントリー倶楽部 ●(株)電溶工業 ●(有)浅川建工
- 羽黒工業(株) ●美容室Bellezza MORIYA ●(株)澤田屋
- (株)A-K甲府ディサービス散歩道 ●(有)六曜舎コーナーポケット ●岩間農機(株)
- 富士新幸(株) ●滝口建築 ●(株)富士レークホテル ●ユニテック(株)
- 医療法人桃潤会 ●(株)協和富士 ●(株)サワ ●(株)高村クリーニング店
- (株)サンメンバーズカントリークラブ

地域団塊世代事業

中高年齢者の就職面接会開催

中央会では、10月9日（金）アピオ都留に於いて、平成21年度地域団塊雇用支援事業の一環として「第3回中高年齢者の就職面接会・就職サポートガイダンス」を開催した。

本面接会対象年齢は、概ね45歳以上60歳未満の中高年齢者で、今回初めての東部地区で開催され当日は40名余が参加した。

昨秋よりの経済不況による雇用環境の悪化の中、中高年齢者の雇用は特に厳しいものになっており、製造業等の求人は著しく減少している。そんな中、求職者は各ブースを巡り、熱心に話を聞いていた。



求人企業の説明に聞き入る求職者

また、相談コーナーとして関係4団体で6コーナーを設置、求職者の各種相談に応じた。

なお、同時開催として「起業（創業）支援相談会」を中小企業診断士伊藤文仁氏を相談員に迎え、起業を模索している求職者の相談・指導更には、県内外企業13社がブ

ースを開設、各企業の採用担当者が会社概要・業務内容の説明を行った。

なお、第31回中高年齢者の就職面接会・就職サポートガイダンスを12月9日（水）ヘルクラシック甲府で開催する予定。求人企業の参加を募集を行っている。



面接会場の様子

参加企業

- (有)関本紙器 ●大嶺興業(株) ●昭和総合警備保障(株)
- PHメンテナンス(株) ●大月市立中央病院 ●(有)ふじ福祉サービス
- 登り坂石油(株) ●山英建設(株) ●(有)山岸旅館 ●富ノ湖ホテル(株)
- AIGスター生命(株) ●(株)富士急ビジネスサポート
- (株)高村クリーニング店

旬のぶどうを完売

本会の特産品市場開発チームは、10月13日（火）～10月14日（水）にかけて東京都中央区日本橋にあるアンテナシティ「富士の国やまなし館」の店頭において、ぶどう（甲斐路・ロザリオビアンコ・巨峰・ベリーA）やぶどうジュースなどの特産品を主婦層・OLを中心とするお客様に販売し、山梨の果物のPR販売を行った。



ぶどうの説明を行う販売員

9月29日（火）に同館で本会がぶどうの販売を行った時に、TBS系テレビの「はなまるマーケット」の取材が入り、今回のぶどう販売のPRが放映されたため、ぶどうの購入目的のお客様が多かった。「はなまるマーケット」を見て、9月に販売した「瀬戸ジャイアンツ」が欲しいというお客様がいたが、収穫時期を過ぎており、販売することができなかった。他のぶどうでは、ロザリオビアンコの人気が高く13日の午後2時頃には完売することができた。巨峰も同様に13日中に完売した。ぶどうの種類によっては、粒が落ちるなど、日持ちが短く、多くの数量を用意することができなかったことも早めの完売理由の一つである。甲斐路・ベリーAは、14日中に完売することができた。

今回は、前回よりも100パック多くぶどうを持っていたが、完売ができたことからみても、ぶどうなどの果物の産直販売は人気が高く、売れる特産品であるということがわかった。前回よりも多くの量を売ることができ、目標売上を達成できたのは、テレビによるPRとていねいに商品知識を説明し、積極的に売り込んだ販売姿勢によるものと思われる。

ぶどうの試食販売風景



情報BOX

「70歳まで働ける企業」創出事業

高齢者雇用における先進企業事例紹介(1)

当会では、昨年度に引き続き、「70歳まで働ける企業」創出事業に取り組むこととなりました。我が国では、少子高齢化による労働力減少が問題とされており、豊富な経験、知識、技術等を有する高齢者の雇用確保が重要な課題とされています。この事業では、高齢者雇用安定法に基づく65歳までの雇用確保措置の推進・充実、その後の70歳までの雇用確保について、各企業の高齢者雇用を支援していくため、専門家の派遣や高齢者活用に向けたセミナーの開催等を行うものです。事業主の皆様も、積極的にこの事業を活用し、円滑な高齢者雇用の推進にお役立て下さい。

●なお、本事業参加希望の方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

1. 先進企業

財団法人 身延山病院

2. 概要及び特徴

当病院は、日蓮宗本山身延山久遠寺を経営母体とするベッド80床を有する地域病院。地域における治療医学及び予防医学の実践を期し、医学の向上を図り社会福祉の増進に精進することを目的としている。過疎が進んでいる地域であることから職員確保は重要な課題であり、高齢職員の能力を活用している。

3. 定年及び定年後の継続雇用制度

- (1) 定年 60歳
- (2) 定年後の継続雇用制度
希望者全員を65歳まで再雇用（さらに能力のある者は75歳まで勤務可）
- (3) 運用の具体的内容
病院なので、多くの対象者は看護師。気力・体力のある者については、70歳を超えても雇用される。原則的にはフルタイムであるが、希望により短時間勤務も可能。
- (4) 現在の最高年齢 75歳

4. 高齢者雇用に対する基本的な考え方

- (1) 70歳雇用の背景及び雇用のメリット
当病院がある地域は過疎であり、看護師等職員の確保に苦労している。若い人材は、町外に流出している状況であり、高齢者の能力を活用することは当病院の経営課題である。
- (2) 現在取り組んでいること
当地域に居住している看護師資格を有している無業の人たちを探索するとともに、定年で退職する職員を事業主側から継続勤務してもらうように要請している。

5. 70歳従業員の就業状況

	Aさん（75歳）	（参考）Bさん（69歳）
雇用形態及び勤務形態	週3日勤務	フルタイム勤務
労働時間	8時間	8時間
職務内容	正規看護師の補助業務	看護職の管理者
賃金	1日 10,000円	定年時と同じ

※上記は、平成21年1月時点の内容です。

※参照：「70歳いきいき企業100選（2009年版）」（編集・発行：独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構）

【お問い合わせ先】 「70歳まで働ける企業」創出事業（山梨労働局委託） 山梨県中小企業団体中央会 労働課（仲澤）
〒400-0035 山梨県甲府市飯田2-2-1（山梨県中小企業会館4階）
TEL.055-237-3215 FAX.055-237-3216 URL <http://www.chuokai-yamanashi.or.jp/>

6. 高齢者の雇用施策の現状

	60歳～69歳	70歳～
雇用形態及び勤務形態	再雇用による継続雇用制度。原則的にはフルタイム勤務であるが、各人の希望を聞き、短時間勤務も可能である。	現在75歳の看護師さんが1名在籍しているが、60歳代の者と制度自体は変わらない。だが、70歳代の職員は前記の1名がそうであるように、短時間勤務を選択するものと思われる。
賃金制度の内容	フルタイム者：月給制 短時間勤務者：時給制	60歳代と同じ制度。多くは短時間勤務を選択する。
平均賃金（おおよその額）	フルタイム者： 定年時の30%減。 管理職は減額なし。 短時間勤務者： 時給1,500円 他に賞与の支給あり。	同左
配置・職務内容	配置の変更はないが、人によっては仕事量を減らし、責任度を軽くしている。	同左
現状に至るまでに課題となった事項及びそれらに対する工夫・検討内容	高齢者雇用により、年齢幅が大きくなったことから、コミュニケーション等の人間関係の難しさが出てきた。看護等の職務はチームワークで行うことが多いので、協調態勢を保つよう願っている。	現在1名が勤務している。本人と相談の結果、週3日勤務。正規看護師の補助業務を担当している。該当者が出た時点で個別に対応する。

7. 60歳以降もいきいき元気に働くための従業員への施策

	60歳以前に実施	60歳以降に実施
能力開発面	定期セミナーの開催（月1回）。他に、外部の研修会に派遣している。	
技術・技能面		
モラルアップ面	賞与は短時間勤務者であってもいくらかは支給している。必要人材であることを自覚させ、モチベーション維持に配慮。	
その他（人事・労務管理での工夫）	病院なので、職員の健康・体力等の維持・増進のための体制を整えている。	

ストップ温暖化！！

地球の温暖化が叫ばれています。現に世界各地での砂漠化や異常気象など、私たちの身の回りにも深刻な影響は起きているのです。

私たちトラックも化石燃料を消費し、地球温暖化物質を放出しています。一方でトラックによる輸送は、既に、国内の輸送の約9割を担い、水道や電気と同じように日常生活に欠くことのできないライフラインの一つでもあります。「私たちは人間で言えば血液のようなもの」そんな自負もあります。

だから、私たちは環境に対しても自分たちでできる努力はぜんぶやろうと思います。たとえば、コストの削減効果だけでなく地球にもやさしい「アイドリングストップ運動」や「低公害車の導入促進」そして「環境基本行動計画の策定」など、業界一丸となって取り組んでいます。

かけがえのない自然を責任をもって未来に届けるために、私たちは走り始めています。

山梨県トラック協会は「チーム・マイナス6%」を応援しています。

(社)山梨県トラック協会(環境保全対策委員会)
(社)全日本トラック協会
後援／山梨県 関東運輸局山梨運輸支局

やる気と潜在能力のある
中小企業を応援します

YAMANASHI GUARANTEE



山梨県信用保証協会

本店 甲府市飯田二丁目2-1
TEL (055) 235-9700代

富士吉田支店 富士吉田市下吉田1832
TEL (0555) 22-0992

編集後記

様々な行事で慌ただしかった9月、10月が終わり、ほっと一息。もう、冬支度をむかえる季節となりました。これから新型インフルエンザのさらなる大流行が心配されます。

日頃からの体調管理と予防に心がけましょう。

●ご意見・ご要望は、
中小企業タイムズ編集班まで

TEL 055-237-3215

FAX 055-237-3216

E-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

雇用安定推進事業

よろしくお願いします。



●雇用安定推進員
えびさわ 海老澤 詞保

10月から新たに1名の嘱託職員を採用しました。

山梨県ふるさと雇用再生特別基金事業による雇用安定推進事業を実施することになりました。これに伴い、県内企業を訪問し、雇用に関する情報の収集・整理、奨励制度等の周知、地域雇用の維持・安定を図るため「雇用安定推進員」を採用しましたので紹介します。

官公需情報ポータルサイト開設のお知らせ

「官公需情報ポータルサイト」が10月1日に開設されました。ぜひご活用ください！
「官公需情報ポータルサイト」は、国や独立行政法人、地方公共団体などがインターネット上で提供している入札情報を、中小企業の皆様が簡単に検索・閲覧できるサイトです。
「物件・工事・役務」といった受注内容の別や、納品や工事場所などの「地域」別、「発注機関」別など、中小企業の皆様の個別のニーズに応じて入札情報を検索することができます。

1. 官公需情報ポータルサイトの開設

「経済危機対策（平成21年4月10日）」及び「平成21年度国等の契約の方針（平成21年6月12日）」に基づき、平成21年10月1日から、「官公需情報ポータルサイト」を開設（運用開始）します。

なお、独自に検索システムを有している府省等への対応システムを含むポータルサイトの本格運用は、11月1日からを予定しています。

2. 検索対象となる情報

国（全府省）、独立行政法人等（192法人）、地方公共団体（都道府県、市町村）などがインターネット上で提供している入札情報が検索できます。ただし、現在独自に検索システムを導入している府省等の入札情報については、11月1日から検索可能となります。

3. 利用料

無料です。

官公需情報ポータルサイトURL → <http://kankouju.jp/>

お問い合わせ先

中小企業庁 事業環境部 取引課

担当者▶官公需専門官 野邊／課長補佐（官公需担当） 庭山

電 話▶03-3501-1511（内線5291～7）／03-3501-1669（直通）

情報BOX

●経済産業省の当面の対処方針

経済産業省新型インフルエンザ対策

本年発生した新型インフルエンザ（A/H1N1）については、既に本格的な流行期に入っている。8月15日には、国内初の新型インフルエンザ確定患者の死亡が確認された。今後、国内で感染者数が大幅に増大するにつれて、さらに重症例、死亡例が発生する事態に備え、経済産業省として以下の対策を迅速かつ確に実施する。

1. ライフライン・生活必需品に係る対応

エネルギー等や生活必需品の安定供給、原子力の安全、ライフライン関係施設の保安確保に支障が出ないよう、社会機能の維持に関わる事業者等に対して、事業継続計画の策定に向けた指導等を行う。

2. 中小・小規模企業への支援

中小・小規模企業への「新型インフルエンザ対策に関する相談窓口」の運営、日本政策金融公庫及び商工組合中央金庫等による金融支援対策相談窓口の運営、セーフティネット貸付等の支援策を実施する。

3. 産業界等に対する注意喚起等

関係事業者団体・独立行政法人・政府系金融機関等に対して、政府の新型インフルエンザ対策本部の基本的対処方針等を踏まえた対策を講ずるよう注意喚起等を行う。

また、新型インフルエンザの流行の状況等に対応し、産業に及ぼす影響を調査する体制を維持し、適切に対処する。

4. 経済産業省新型インフルエンザ業務継続計画の策定

新型インフルエンザの発生時等においても経済産業政策を着実に遂行すべく、策定作業中の「経済産業省新型インフルエンザ業務継続計画」については、11月中に完成する。

●中央会からのお知らせ

『がんばる中小企業応援プラン』～平成21年度 地域力連携拠点事業（関東経済産業局委託）

この事業は、地域の中小企業が直面するさまざまな課題に対して、中央会をはじめ支援機関の連携拠点においてワンストップで決め細やかな経営相談・支援を行うものです。

相談・専門家派遣・各種セミナー参加とも **無料** お気軽にご相談ください



▶▶第2回 経営セミナーのご案内

テーマ『**上手な会社の継ぎ方・継がせ方**』～円滑な事業の承継が企業の未来を拓く～

講師▶㈱エイチ・イー・エル経営コンサルタント 高巢 忠好先生…①、②、③ 細井 昌利先生…④、⑤、⑥

●参加費…無 料

●開催時間…15:00～ ⑤⑥は13:30～

●開催日／開催場所

- 平成21年①11月25日（水）▶山梨県民信用組合 鵜沢支店（鵜沢町鵜沢）
- ②11月26日（木）▶山梨県民信用組合 韮崎支店（韮崎市本町）
- ③11月27日（金）▶山梨県民信用組合 竜南支店（甲斐市万才）
- ④12月 7日（月）▶山梨県民信用組合 都留支店（都留市上谷）
- ⑤12月 8日（火）▶山梨市民会館（山梨市万力公園内）
- ⑥12月 9日（水）▶甲府市総合市民会館（甲府市青沼）

※会場の都合がございますので、下記まで事前の**予約**をお願いします。6会場ともに同じ内容です。お近くの場所・都合のよい日程をお選び下さい。

●事業承継の重要性と手順

●事例にみる成功と失敗

●生き残る企業とは など

問い合わせ・相談窓口

山梨県中小企業団体中央会
連携支援課
TEL055-236-3322
または
所属組合担当者まで

山梨県中小企業団体中央会が推進する
安い掛金で 大きな安心

自動車共済

24時間事故受付で、緊急連絡にそなえて万全の事故処理体制をとっています。万一の事故のときは、顧問弁護士や専門職員が示談交渉にあたり、解決するまで協力します。

関東自動車共済協同組合

山梨県支部

〒400-0035 甲府市飯田4-4-2 自動車共済ビル
TEL 055-237-8331代